

## 「文化の心次世代継承事業」（学校・アート・出会いプロジェクト）実施要項

（趣旨）

**第1** 京都府内の児童生徒、及び教員に対し、質の高い文化・芸術を体感する機会を提供することにより、児童生徒の豊かな心を育成するとともに、京都の文化芸術の振興と次世代への継承を図ることを目的とする。

（事業対象）

**第2** 京都府内の府立高校、府立特別支援学校、小・中学校（京都市立を除く）（以下「学校」という。）及びその学校教員とする。

（事業内容）

**第3** 学校がその児童生徒に対し、別表1の文化芸術体験事業を行なう場合、京都府は学校等に専門家を講師として派遣し、ワークショップなどを通じて児童生徒及び教員が質の高い文化芸術を体験的に学習できるプログラムを実施する。

（事業経費）

**第4** 事業経費の全部又は一部を京都府が負担し、当該事業経費（旅費を除く）の負担額は一つのプログラムあたり300,000円を上限とする。ただし、知事が特に認めた場合はこの限りでない。  
本事業の対象となる経費は、別表2の経費とする。

（事業計画）

**第5** 本事業を実施しようとする学校は、予め講師又は講師が属する団体（以下「講師等」という。）と実施内容及び経費を十分調整の上、事業計画書（別記第1号様式）を、講師等は経費見積書（別記第2号様式）を京都府知事（以下「知事」という。）あて提出するものとする。

（事業採択及び委託契約）

**第6** 知事は、学校から提出のあった事業計画を審査し、計画内容が適当と認めた場合は、予算の範囲内において事業採択を行い、経費見積書に基づき、講師等との間で事業委託契約を締結するものとする。

（事業内容の変更）

**第7** 採択後、事業計画に変更が生じた場合は、学校は事業内容変更承認申請書（別記第3号様式）に、講師等が作成した経費見積変更調書（別記第4号様式）を添えて、知事あて提出するものとする。

(変更承認)

**第8** 知事は、学校から事業内容変更承認申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、事業変更を適当と認めた場合は、予算の範囲内において変更承認を行い、経費見積変更調書に基づき、講師等との間で事業委託変更契約を締結するものとする。

(事業完了報告)

**第9** 学校は事業が完了した場合には、事業完了報告書(別記第5号様式)を、講師等は完了届(別記第6号様式)を、事業完了後、直ちに知事あて提出するものとする。

(事業経費の支払)

**第10** 知事は、事業内容の履行を確認した場合には、講師等へ事業委託料を支払うものとする。但し、事業実施にあたり、知事が必要と認める場合は、事業委託料を前金払することができるものとする。

(その他)

**第11** この要項に定めるものの他、必要な事項は知事が別に定める。

(附 則)

この要項は、令和6年4月1日から適用する。

別表1（事業内容（要項第3関係））

イ	能・狂言、邦楽、香などの伝統文化や伝統工芸など京都の優れた文化芸術を活かした取組
ロ	特徴ある地域文化資源を活かした取組
ハ	その他、次世代に伝えたい、質の高い芸術を活かした取組

別表2（事業経費（要項第4関係））

	対象事業経費	留意事項
1	講師等謝金	(1)単価 ①講師1人につき1回あたり35,000円を上限とする。 ②補助者1人につき1時間あたり5,300円を上限とする。 (2)人数 原則として講師1名につき、補助者は最大5名までとする。
2	需用費	指導に直接必要となる教材費等
3	役務費	指導に直接必要となる資材運搬費等
4	使用料及び賃借料	指導に直接必要となる教材等レンタル代等
5	その他指導に直接必要となる経費	
※上記1～5の対象事業経費の限度額は300,000円とする。		
6	講師等旅費	講師及び補助者の居住地から指導会場(学校等)への往復旅費(実施回数分)

別記第1号様式（要項第5関係）

文 書 番 号  
年 月 日

京都府知事 西脇 隆俊 様

学校名（又は団体名）  
代表者名

「文化の心次世代継承事業」（学校・アート・出会いプロジェクト）計画書

年度「文化の心次世代継承事業」（学校・アート・出会いプロジェクト）について採択を受けたいので、下記のとおり事業計画を提出します。

記

1 本校における事業の目的

2 到達目標等

- 3 指導を受ける児童・生徒等の状況  
(学年、組、又は部活動名及びその人数・様子など)

- 4 実施団体名

団体名	
講師名	

- 5 事業計画の内容、回数

月 日	時間	事業計画の内容

※体験・鑑賞するジャンル等の概要がわかる講義等を必ず内容に盛り込むこと。

- 6 当該事業を元にした今後の展開  
(成果発表、事後学習の展開など)

別記第2号様式（要項第5関係）

年 月 日

京都府知事 西脇 隆俊 様

〒  
住所  
団体名  
代表役職名  
代表者名  
又は  
講師名  
発行責任者  
担当者名  
連絡先（電話番号）

### 経費見積書

（学校名）で実施する「文化の心次世代継承事業」（学校・アート・出会いプロジェクト）に係る経費を下記のとおり見積ります。

記

経費費目	金額	内訳等
講師等謝金		
需用費 （教材費等）		
役務費 （運搬費等）		
使用料及び 賃借料		
旅費 （宿泊費を含む）		
その他経費		
合計		税抜き額： 消費税額：

#### \*消費税の課税に関する事項

当団体は、

<input type="radio"/>	課税事業者
<input checked="" type="radio"/>	免税事業者

です。

※どちらかに丸を記入

別記第3号様式（要項第7関係）

文 書 番 号  
年 月 日

京都府知事 西脇 隆俊 様

学校名（又は団体名）  
代表者名

「文化の心次世代継承事業」（学校・アート・出会いプロジェクト）内容変更承認申請書

年度「文化の心次世代継承事業」（学校・アート出会いプロジェクト）について、事業内容を変更したいので下記のとおり申請します。

記

1 変更後事業計画額 円（当初事業計画額 円）  
（増減額 円）（別紙「経費見積変更調書」のとおり）

2 変更する事業内容

3 変更する理由（具体的に記載のこと）

京都府知事 西脇 隆俊 様

〒  
 住所  
 団体名  
 代表役職名  
 代表者名  
 又は  
 講師名  
 発行責任者  
 担当者名  
 連絡先（電話番号）

経費見積変更調書

（学校名）で実施する「文化の心次世代継承事業」（学校・アート・出会いプロジェクト）  
 について事業経費の変更が必要ですので、下記のとおり再見積します。

記

経費費目	変更前金額	変更後金額	差 額	変更理由
講師等謝金				
需用費 （教材費等）				
役務費 （運搬費等）				
使用料及び 賃借料				
旅費 （宿泊費を含む）				
その他経費				
合 計				

別記第5号様式（要項第9関係）

文 書 番 号  
年 月 日

京都府知事 西脇 隆俊 様

学校名（又は団体名）  
代表者名

「文化の心次世代継承事業」（学校・アート・出会いプロジェクト）完了報告書

年度「文化の心次世代継承事業」（学校・アート・出会いプロジェクト）について、  
事業が完了しましたので、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

- 1 事業実施期間
  
  
- 2 事業の成果と課題

### 3 事業の内容、回数（実績）

	月 日	時間	実施内容（※）
事前学習			
第1回			
第2回			
第3回			
事後学習			

※ 実施内容には、講義やワークショップの詳細を具体的に記載すること。別紙添付可。

### 4 事業に参加した人数（学年が複数の場合は学年ごとに記載ください）

児童生徒数

教員数

保護者の数

※ 児童生徒の感想文、写真等を添付のこと。

## 完 了 届

業務名称	文化の心次世代継承事業 (学校・アート・出会いプロジェクト) (プログラム名)	
契約年月日		
施行場所		
精算額		
施行期間		
完了年月日		
内 訳		
名 称 等	数 量	摘 要
<p>上記のとおり完了しましたので、お届けいたします。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">京都府知事 西脇 隆俊 様</p> <p style="text-align: center;">届出者（団体）住 所</p> <p style="text-align: center;">氏 名</p>		